

(様式4)

令和4年度「静岡県オリパラレガシー教育推進事業」

事業実施報告書

学校名 島田市立 島田第五小学校

担当者名 土屋 達也

<コース>

A クラブチーム選手及びスタッフ指導者派遣

B オリンピアン・パラリンピアン等講演会及び交流会

1 選択コース	A ・ (B)
2 実施日	令和5年1月23日(月)
3 実施対象者 (学年・人数 等)	第6学年 44人
4 取組内容	<ul style="list-style-type: none">・講師(春田 純 氏)講話・実技披露・質疑応答
5 取組成果 課題 反省等	<ul style="list-style-type: none">・講話を聞いて、児童は自身のこれからの生活に結びつけながら、「大変なことがあっても、あきらめないで夢を実現させていきたい。」などの前向きな思いを持つことができた。・講師と共に、運動場で走る体験ができたこともよかった。障害をもつ人でも、健常者と同じようにできることを肌で感じることができ、有意義であった。・総合的な学習の時間として、「キャリア学習」に位置づけて実施したが、大変よい学習機会となった。・講師、春田さんの温かで誠実な人柄により、児童と親しく関わってくださったことが大変ありがたかった。
7 県教委への 要望や意見	特になし
8 事後アンケート	以下の問いについて該当するものに○ (1) 児童生徒のスポーツへの興味・関心が高まったと感じる 大いに感じる ・ (感じる) ・ あまり感じない ・ 全く感じない (2) 児童生徒の体力が高まったと感じる 大いに感じる ・ 感じる ・ あまり感じない (全く感じない) そういう目的ではなかった。 (3) 来年度もこの事業を活用したいと感じる (大いに感じる) ・ 感じる ・ あまり感じない ・ 全く感じない